

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）の噴火について（第4報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	4月19日	15:55	注意体制				
九州地方整備局	4月19日	15:55	注意体制	九州運輸局	4月19日	15:55	注意体制
					5月1日	14:00	体制解除
気象庁	4月19日	15:55	警戒体制				
	5月1日	14:00	体制解除				
国土地理院	4月19日	15:55	注意体制				
	5月1日	14:00	体制解除				
国土技術政策総合研究所	4月19日	15:55	注意体制				

2. 火山活動等の概要（5月16日15時現在）

- えびの高原の硫黄山では、4月19日15時39分頃に噴火が発生。噴火に伴う噴石の飛散を確認。噴煙は最高で500m程度まで上昇した。気象庁では、同日、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）へと引き上げ。
- 4月20日には硫黄山の西側約500m付近で新たに噴気が上がり、4月26日18時15分には一時的に火山灰が含まれる噴煙が上る程度の噴火が発生。その後、噴火は発生していない。
- 5月1日に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）へと引き下げ。硫黄山から概ね1kmの範囲で、大きな噴石に警戒するとともに、風下側での火山灰や小さな噴石にも注意するよう呼びかけ。

3. 国土交通省の対応

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- 防災ヘリコプター（はるかぜ号）4月19日 16:56よりヘリ調査のため福岡空港離陸（職員2名搭乗）、17:45現地調査開始、18:30調査終了、18:51鹿児島空港着
4月20日 9:42よりヘリ調査のため鹿児島空港離陸（職員2名、鹿児島地方気象台1名搭乗）9:53現地調査開始、11:14調査終了、12:13福岡空港着
- ホットライン
4月19日 16:07 川内川所長よりえびの市長へホットライン済み
- 川内川及び長江川の国管理区間において水質調査を継続実施・公表
- 伊佐市（曾木の滝上流地点）より長江川の国管理区間の上流端まで1日1回河川巡視を実施
- 宮崎県と共同で、国土技術政策総合研究所及び土木研究所の専門家と、学識者による現地調査を実施

4. 気象庁の対応

- 噴火速報発表（4月19日15時43分、4月26日18時26分）
- 噴火警報発表（噴火警戒レベル3（入山規制）に引き上げ）（4月19日15時55分）
- 噴火警報発表（噴火警戒レベル2（火口周辺警報）に引き下げ）（5月1日14時00分）
- 気象庁本庁記者会見（4月19日17時00分）
- 火山の状況に関する解説情報発表（4月19日17時35分、以降随時発表）
- 火山活動解説資料発表（4月19日21時30分、以降随時発表）
- 降灰予報（定時）を発表（4月19日17時00分、以後3時間ごとに発表）
- ヘリでの状況調査（九州地方整備局、宮崎県、鹿児島県の協力による）を実施（4月19日以降随時実施）
- 引き続き厳重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

5. 国土地理院の対応

- 4月19日19:50 火山災害対策用図「霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）」を関係機関に提供。
- 4月20日15:10 だいち2号干渉SARによる変動について、関係機関に提供及び公開。
- 4月20日21:00 航空機SAR観測結果を関係機関に提供及び公開（以降、4/21、4/24、5/21に追加提供及び公開）。

6. 国土技術政策総合研究所等の対応

○国土技術政策総合研究所

・水質変化による魚類大量死等に対する技術指導

派遣先	派遣元	派遣内容	5	合計
			7	
宮崎県えびの市	国土技術政策総合研究所	河川水質状況調査	2	2
合計			2	2

○土木研究所

・水質変化による魚類大量死等に対する技術指導

派遣先	派遣元	派遣内容	5	合計
			7	
宮崎県えびの市	土木研究所	河川水質状況調査	1	1
合計			1	1

7. 所管施設等の状況

○道路関係

通行止状況

・県道小林えびの高原牧園線全面通行止め(L=13.0km)

○土砂災害関係、鉄道関係、自動車関係、港湾関係、航空関係、物流関係、都市関係、住宅関係、観光関係

・現時点で被害情報なし。

問合せ先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461